

## チェックシート

作成者は太枠内を記入してください。

作成者氏名

## 記載事項

森林の所在場所	市町村	大字	字	番地
樹種				
林齢		年		
樹高		m		
皆伐面積		ha		
ha 当たり蓄積・材積		m <sup>3</sup>		
地位	山形県における県皆伐・更新施業の手引きの巻末に記載している「山形県におけるスギの生産管理基準」の50年伐期収穫予測を参考に判断してください。			
該当チェック	伐採予定地の状況			
ある なし	天然更新が可能な母樹が林内にある、又は、十分な種子の供給源（広葉樹）が伐採予定地に隣接（概ね30m以内）している。			
ある なし	伐採前の林内に後継樹となる稚樹、幼樹等が十分に生育している。			
はい いいえ	林床がササ、クズ、ツバキ類などで覆われていない。			
はい いいえ	伐採予定地は岩石地、湿地、尾根筋、急傾斜地、悪質土地等でない。			

- (1) チェックシートは皆伐後に天然更新を計画する場合に作成してください。
- (2) チェックシートには位置図（1/25,000以上の地形図等）と伐採前の現況が分かる写真（伐採予定地の隣接部や林床部が分かる全景と近景の写真）を添付してください。

以下は有資格者が記載してください。

確認月日	年	月	日
確認者氏名			

## 伐採後の天然更新の計画に対する確認者（有資格者）の意見等（該当項目にチェック）

地位が 等地及び 等地ですので、資源の循環利用の観点から皆伐後は再造林（植栽）をしてください。

地位が 等地ですので、針広混交林化又は後継樹の侵入を図るため、抜き伐り・択伐や強度の間伐等の実施を検討してください。

伐採予定地は、確実な天然更新が見込めないので、皆伐後は植栽を行ってください。

天然更新は、伐採が終了した日を含む年度の翌年度の初日から起算して5年が経過する日までに更新が図られていない場合、その後2年以内に植栽又は天然更新補助作業を行う必要があります。

その他・助言等

( )